

や防潮林として立派な人工林に成長している。今後も宮脇方式を海岸保全施設や土砂災害対策として、活用できる条件が整った場合は積極的に活用していく方針。

**議員** 東日本大震災のように巨大地震が発生した場合のト

イレの問題が防災の専門家より指摘されている。笠岡市でも広域避難所へマンホールトイレの設置をすべきと考える。

**市長** 本市では、避難場所への非常時用に特別な排水管を埋設した場所がない。衛生確保の対策としてマンホールトイレが非常に有効。今後笠岡市が実施する地震対策や様々な防災対策の中で、マンホールトイレの整備について検討したい。



## 流

山本俊明  
齋藤重雄  
質問者所属議員



## 暖

質問者所属議員

画を見直すべきではないか。

**市長** 社会動態において一定の効果があらわれている。健全な財政運営を継続しこのまま市民の満足度を高める。

**議員** 消滅可能性自治体から脱出する為笠岡市独自の対応についてはどうか。

**市長** これまで市の実情を踏まえて独自に取り組んできた施策を発展させる。

**議員** 笠岡市再生と教育は密接な関係にあるが小中学校の統廃合を教育から見た笠岡市の再生にどう生かすのかその姿を尋ねる。

**教育長** 国の基本的方向性を視野に入れ笠岡で学んでよかつた。笠岡市の為に働く、そういう言う社会人が一人でも多く出てくれる教育を進めていく。

**議員** 陸地部と島しょ部の関係をどう結び付けて笠岡市再生につなげるのか。

**市長** 笠岡市の宝である笠岡諸島は大きな魅力を持つている。これらを発信すると共に離島振興事業を着実に確実に実施する。

人口減少時代における笠岡市の再生は

**議員** 平成27年度予算で笠岡市再生に向けてどう取り組んでいるのか。

**市長** 今まで進めて来た笠岡市独自の取り組みに間違はない。定住促進を中心に関あげて取り組んでいく充実した予算となつた。

**議員** 大きく変化する社会の中で笠岡市再生の為に総合計

議員 倉敷・福山両市との連携中核都市圏形成による笠岡市の再生の姿を示してもらいたい。

**市長** 基礎的自治体である笠岡市の目指す都市像達成の為両圏域との連携を進める考えである。

**議員** 向こう三軒両隣、近所は非常に大切である。やはり三軒両隣の協働のまちづくりを強く提案するが。

**政策部長** 向こう三軒両隣、近所は非常に大切である。やつてよかつたと思うまちづくりにするためにも小さなエリアでの取組みを大切にしたい。

**3月定例会**  
**個人質問**

東川三郎議員



ないと考えるが。

**政策部長** 地域の多くの皆さんがまちづくりに関わることで地域コミュニティが充実する事が重要。行政も地域と関係を築き、協働によるまちづくりが行われることが大切だと考える。

**議員** 自助努力、防災隣組、安否確認チームとなる、向こう三軒両隣の協働のまちづくりを強く提案するが。

**議員** ひと・じごと創生総合戦略会議の内容は。

**市長** 地方版総合戦略策定をスタートするに当たり意思統一を図った。情熱と挑戦、強い信念を持って策定に取り組むよう訓示を行つた。

**議員** 地方創生は絶好のチャ

向こう三軒両隣のまちづくりを

**議員** 市民全員参加の地に足のついたまちづくりをしなければ本当のまちづくりはでき

**議員** 笠岡市の第1回まち・ひと・じごと創生総合戦略会議の内容は。

**市長** 地方版総合戦略策定をスタートするに当たり意思統一を図った。情熱と挑戦、強い信念を持って策定に取り組むよう訓示を行つた。